様式第８の２（第31条関係）（平17総省令159・追加、令元総省令19・令２総省令125・一部改正）

広域共同防災組織設置（変更）届出書

年　月　日

都道府県知事（主務大臣）殿

届出者

住　所

氏名（広域共同防災組織を設置する特定事業者の名称／法人にあつてはその名称及び代表者の氏名）

広域共同防災組織を設置（変更）したので、石油コンビナート等災害防止法第19条の２第４項の規定に基づき届け出ます。

広域共同防災組織	名称	
	事務所の住所	
広域共同防災組織に係る特定事業所の設置の場所及び名称		

広域共同防災規程	（別添のとおり）	広域共同防災規程制定(変更)年月日	年　月　日

※受付欄	※備考

別　紙

大容量泡放水砲

大容量泡放水砲	広域共同防災組織に備え付けるべき大容量泡放水砲の放水能力	広域共同防災組織に現に備え付けている大容量泡放水砲の数量及び放水能力	備付けの場所

大容量泡放水砲用防災資機材等

種類	広域共同防災組織に現に備え付けている数量及び性能等	備付けの場所
ポンプ		
混合装置		
ホース		
大容量泡放水砲用泡消火薬剤		
その他の防災資機材等		

防　災　要　員	人
勤務又は待機の場所	
※備　　考	

備考

1　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。

2　広域共同防災組織に係る特定事業所の設置の場所及び名称の欄には、すべての特定事業所について記入するものとし、すべての特定事業所について記入できない場合にあつては、別紙として添付すること。

3　別紙について

⑴　その他の防災資機材等の欄には、種類の欄に記載のないものの名称、数量及び能力を記入すること。

⑵　備付けの場所の欄には、防災資機材等を備え付ける場所の名称を記入すること。

⑶　勤務又は待機の場所の欄には、防災要員の勤務又は待機の場所の名称及び位置（同一場所でない場合は、それぞれの名称、位置及び防災要員の数）を記入すること。

4　※印欄には、記入しないこと。